

# 大阪・関西万博を契機とした魅力発信・地域振興に対する支援等について

【担当省庁】内閣官房、内閣府、文部科学省、経済産業省、国土交通省

大阪・関西万博を契機に、京都が誇る最先端の技術や研究開発などの産業の強み、府内各地の文化や観光資源などの魅力を世界へアピールし、府内各地に人や投資を呼び込み、京都の活性化につなげていくため、以下のとおり支援いただきたい。

## 〔未来を担う子どもたちの会場招待〕

- 学校が安心して万博会場を訪れることができるよう、災害や事故等への安全対策の徹底と、安全性に関する幅広い情報発信、開幕前に教員等が会場を視察できる機会の創出
- 児童・生徒が学校行事等で万博会場を訪問する際にかかる経費の支援制度の創設

## 〔文化発信・振興〕

- 万博期間中に「フラッグシップ・アクション」として、「京都駅周辺エリアまるごとゲートウェイ」、「きょうとまるごとお茶の博覧会 2025」、「和食と世界の食サミット」、「Music Fusion in Kyoto 音楽祭」等の複数の文化事業を実施する予定であり、実施に当たっては、文化庁の協力、例えば、来年5月に開催予定の「MUSIC AWARDS JAPAN」との連携や世界的な音楽家の招聘、全国の100年フードを集めた「100年フード展」の開催などをお願いするとともに、社寺等の文化財を活用する場合の冷暖房設備や防音設備の整備に対する支援の拡大

## 〔淀川における舟運を活かしたにぎわいづくり〕

- 淀川の舟運について、淀川沿川地域のにぎわいの創出を図るための、航路の確保・維持と親水空間整備

(P20「安心安全で魅力ある京都づくりのための治水・地域振興策の推進について」参照)

## 〔産業〕

- 大阪・関西万博の成果を継承し、社会に実装する「ポスト万博シティ」の実現に向けた取組の推進及び「けいはんな万博」をはじめとする地方の取組への支援

(P88「関西文化学術研究都市での最先端研究の推進について」参照)

## 〔京都ブース及び多目的エリア〕

- より多彩な手段で京都の魅力を発信するため、関西パビリオン京都ブース及び多目的エリアにおける電気容量の増加

京 都 府 の担当課	総合政策環境部	万博・地域交流課 (075-414-4332)
		脱炭素社会推進課 (075-414-4830)
	文化生活部	文化政策室 (075-414-4215)
	商工労働観光部	観光室 (075-414-4854)
		文化学術研究都市推進課 (075-414-5196)
	建設交通部	河川課 (075-414-5282)

**【現状・課題等】**

- 2023年3月の文化庁移転や大阪・関西万博を契機として、京都文化、ひいては日本の文化を京都から世界へ発信していく必要がある。
  - ▶ 石黒万博プロデューサー「科学技術は生きていく上での手段であり、どのように生きていくかは文化が重要」
  - ▶ 宮田万博プロデューサー「文化のテーマウィークは京都を軸に展開すればよいのではないか」
- 淀川舟運の復活に向けて、近畿地方整備局や淀川沿線自治体による航路整備や新たな賑わいの創出に向けた社会実験（Eボート、ナイトクルーズ）が進んでいる。
- 京都議定書発効20周年の節目となる2025年に、京都のものづくり技術を最大限活用して脱炭素社会の在り方を世界に向けて発信していく必要がある。

**【国の事業等】**

- 2025年大阪・関西万博アクションプラン Ver. 6（令和6年9月策定）  
未来社会の実験場の具現化に向けた、各省の予算措置状況や取組、検討状況をまとめたアクションプラン。事業進捗や地元からの要望等を踏まえ、半年に1回改訂予定。（内閣官房 国際博覧会推進本部事務局）
- 教育旅行について
  - ▶ 令和4年12月の国際博覧会推進本部において、「修学旅行と校外学習を合わせて120万人の子供たちが万博に訪れてもらう」目標を表明
  - ▶ 令和5年3月、8月及び令和6年4月に、文部科学省より、都道府県の知事、教育長等宛てに、修学旅行等に万博を活用するよう通知が発出

**【京都府の取組】**

- 万博本体予算 1,272百万円（うち、R7債務 726百万円）
  - ▶ 府内各地に人や投資を呼び込むための機運醸成や情報発信
  - ▶ ゲートウェイとなる万博会場内の京都ブースの実施設計及び展示制作
  - ▶ 子供たちが万博を体験できる取組の支援（R7債務負担 334百万円） 等
- 府域誘客等に係る取組 420百万円（うち、R7債務 91百万円）
  - ▶ アクションプランを実現し、府域への誘客を促進 等
- 大阪・関西万博きょうと基本構想（令和5年5月29日策定）
  - ▶ 万博を通じて京都が目指すものや全体テーマを定義し、万博に向けてオール京都で推進する取組の方向性を示したもの（R5.5決定）  
 <全体テーマ>一緒につくろう、京都の未来 ～伝統と革新で拓く～
- 大阪・関西万博きょうとアクションプラン（令和5年9月策定、令和6年9月改訂）
  - ▶ 基本構想を踏まえ、「万博の機運醸成の取組」と「万博会場から京都府内各地への誘客など府内の活性化を目的とする取組」の中から、イベント、会議、展示会、ツアーなどの形で具体的に記載されたものを取りまとめたもの
  - ▶ ver.1（R5.9）：57件、ver.2（R6.4）：145件、ver.3（R6.9）：145件